

だんだん

虹色の中で

雲間にかくれていた太陽が顔をのぞかせた瞬間、「わあー」と歓声が上がります。「越後妻有2005夏10 days」の作品「レインボーハット」は水をくぐらせた日光で虹を作り、大きな帽子の中で太鼓をたたいて楽しめます。単純だけど美しい、光と音のアートです。2006年はさらにグレードアップします。

主な内容

- [特集] 10daysから
2006芸術祭へ …… 2-5
- 被爆から60年、世界恒久平和を願い 6-7
- 衆議院議員総選挙 …… 8
- 平成18年度採用十日町市職員募集 …… 9
- 松之山地域で大規模な地すべり災害が発生 10
- 地域の風～支所からのたより～ 14-15
- 第11回十日町石彫シンポジウム …… 16

パークレット ワークショップ
PARKLETTE WORKSHOP
2005@Nakasato

槻橋 修+TEAM PARKLETTE/
ミオンなかさと(中里エリア)8月6日(出)〜7日(日)
駐車場で車の色をそろえて並べてCOMBO(コンボ)！「COMBO(コンボ)」とは同じ色の車の色が3色そろったときのゲーム成立の掛け声。近年この地域でも完全な車社会になってきています。その中でも「駐車」という何気ない行動の中にちょっとした気持ちの変化をもたらそうと試みるこのワークショップには、夏休みとあってたくさんの人たち(車)が参加しました。東京都目黒区から家族で実家に里帰りにきた西野さんは、「ちょっと気を使って駐車するだけで楽しくなりますね」と笑顔で感想を話し、プールで夏を満喫するためにミオンなかさとへと向かっていきました。



日光写真で記念撮影

竹内美紀子/上鰐池(松之山エリア)8月7日(日)

上鰐池集落で日光写真を題材にしたワークショップが行われました。感光紙の上に物や手・足などを載せ日光に数秒あてた後、アイロンをかけて定着させると青い色の作品が完成するというものです。作家の竹内さんから「素早い反応が必要です」と説明を受けた後、参加者は持ち寄った農具や草花などで作品づくりに挑戦しました。

アイロンをかけるたびに青い色が浮かび上がると、参加者からは歓声が上がっていました。最後は帯状の用紙で共同制作も行われ、完成した作品はお盆中、上鰐池作業所で展示され、多くの鑑賞者が訪れていました。



特集
10daysから2006芸術祭へ

7月31日(日)から市内及び津南町で始まった大地の芸術祭「越後妻有10days—真夏の里山体験—」は、多くの人たちに感動と夢を与えて8月9日(火)に幕を閉じました。10日間で催されたワークショップは19プロジェクト(実施63回)、そのほかの催しも含めて参加人数は6,330人にのぼりました。

この催しの終わりは来年度の第3回大地の芸術祭に向けてのスタートでもあります。作家、市民、地域のボランティアや「こへび隊」の若者、そして来訪者：それぞれみんなの思いと参加があって初めて成立するのが大地の芸術祭です。来年度の第3回開催に向けて大きなステップとなる10daysの内容を、いくつかピックアップして紹介します。(敬称略)



「月を引っぱってきた」ような感覚が楽しい
「木もれ陽プロジェクト2005」(4ページ参照)

小さな屋号のれん

原 高史/中央公民館(十日町エリア)7月31日(日)

作家だけの思いでなく、地域とのコラボレーションを大切にしたいという作家・原高史さん。

学校町の人たちを中心に約80人がのれん作りを楽しみました。屋号のある人は屋号を、無い人は自分で新しく屋号を考えて作りました。屋号の下には、普段口にできない家族への感謝の気持ちや、作った人の思いが書かれています。

全ての作品の隅に書かれている「Signs of Memory」は原さんからのメッセージ、心の目印を意味しています。

出来上がったのれんはさっそく家々の玄関先を飾り、屋号という昔からの表現が、アートを通して現代によみがえりました。

古き良き伝統と新しい感性がコラボレートされた、ちょっとオシャレな町内になりましたね。



世界でひとつだけの
ベリージャムを作ろう

to the woods/ナカゴグリーンパーク(川西エリア)連日

2003年の第2回大地の芸術祭でナカゴグリーンパーク内に制作されたアート果樹園「ベリースプーン」では、作家の「to the woods」(森口雅浩さん・美代さん夫妻のユニット名)による取れたのベリーを使ったジャム作りのワークショップ「世界でひとつだけのオリジナルジャムを作ろう」が連日開催されました。

ワークショップには、小さい子どもたちからお年寄りまで幅広い年齢層の皆さんが参加。自分が摘み取ったベリーをジャムにできるという事で、何回も参加する人もいました。摘み取ったベリーを鍋にかけ、ゆっくりかき混ぜながら火を通していくと、甘酸っぱい香りがあたりにたぐい、「わー、もうジャムになった」と大喜びする子どもたちの声が響きます。自分で作ったラベルをはったビンにジャムを詰めて出来上がり。みんなが大事そうに持って帰りました。またベリースプーン内にオープンしたテイルームでは、ベリーのケーキやベリ茶を楽しむと開店前から訪れる人も多く、お手伝いに来ていたこへび隊や地元ボランティアの皆さんがうれしい悲鳴をあげていました。



できたよ！



もうできたかな？



ゴーフライト折り紙

林剛人丸／キナーレ（十日町エリア）8月5日(金)
十日町の空を写した折り紙で作った紙飛行機を、キナーレ2階から一斉に飛ばしました。

妻有の土つて、どんな色？
栗田宏一／キナーレ（十日町エリア）8月2日(火)
持ち寄った土を見せ合い、色や粒の大きさが違うことを発見しました。



飛んで火にいる夏の風景

豊福亮／キナーレ（十日町エリア）8月4日(木)
世界で1つだけのレリーフを作るために、銅合金を流す型になるレンガを、無心に削りました。

里山かくれんぼ

（圏域全体）連日（10回）
「缶けり」をベースにしたかくれんぼを、童心に返って楽しんだ「元子ども」たちもたくさんいました。



脱皮する家
日本大学芸術学部彫刻コース有志／峠（松代エリア）連日
コッココッココッコ：部材を削る槌音が屋根裏に響きます。いつ果てるとも知れない作業は来年まで続きます。



ちいさな宇宙★棚をつくらう
宿南泉／ナカゴグリーンパーク（川西エリア）連日
親子で作ったカラフルな棚を白い木組みのモデルハウスに取り付けて完成。歓声も上がりました。

明日へのフォーラム

- 松代ダンス之稲作図絵（7月31日(日)）
- 森と生きる（8月2日(火)）
- 地域の哲学を語ろう（8月6日(土)）
- 棚田に吹く風（8月7日(日)）



松代ダンス之稲作図絵

まつだい農舞台裏の棚田を舞台に上演された「松代ダンス之稲作図絵」。松代の民俗儀礼や芸能を舞踊に織り交ぜ、稲作の四季をダンスオペラとして上演し、鑑賞した約200人を魅了しました。



森と生きる



地域の哲学を語ろう

まゆ 繭の家を作ろう！

古巻和芳／蓬平集落センター（松代エリア）8月8日(月)

繭玉にやぐらを組んで屋根をかけたマッチ箱ほどのミニ住宅は、かつて養蚕が盛んだった蓬平集落の農家を思い起こさせます。8月8日、同集落センターで行われたワークショップには地域の子どもたち約40人が繭の家の作りに参加しました。

作品構想に6月から集落入りした作家の古巻さんは、「現在途絶えた養蚕の、失われつつある『地域の記憶』を作品化させたいんです」と、蓬平集落に相談を持ちかけました。共感を得た集落ではそのときから繭玉作りのための蚕の飼育が始まり、今回のワークショップを開催することができました。



できた。わあ光った！

木もれ陽プロジェクト2005

木村崇人／旧高道山小体育館ほか（中里エリア）8月9日(火)

来年の本番に向けた実験を地元の人たちとともに行ったワークショップです。体育館ではピンホールの現象を活用し、指と指を交差したすき間から漏れる光を星や月の形にする実験をしました。

グラウンドでは直径2mの光るバルーンを15m上空へ浮かべ、グラウンド脇の桜の木で木もれ陽の出来具合を実験しました（2ページ参照）。これには地元の皆さんもビックリ！「月が落ちたんじゃないかと驚いた」「どうなってらんだべね？」近所のおばあちゃんたちの声です。

来年の本番では、直径7mの星型に光るバルーンを50m上空に浮かべ、森の中に星型の木もれ陽をちりばめます。



いっぱい星ができたよ

被爆から60年 世界恒久平和を願い

十日町市と原水爆禁止十日町協議会では、原爆犠牲者への慰霊と平和を願い、今年も市民代表として広島市派遣団（相沢正平団長ほか17人）と長崎市派遣団（森本忠彦団長ほか3人）を送りました。広島市派遣団は原爆死没者慰霊・平和記念式典に参列し、広島市と原爆養護ホーム「舟入むつみ園」、広島赤十字原爆病院に義援金などを届けました。

また、8月6日(土)には、キナーレ前庭の「平和の火」の前で第51回原水爆禁止十日町市民大会を開催しました。

広島市派遣団に中学校代表として参加した、十日町中学校と松之山中学校の生徒のうち6人の作文を紹介します。

広島派遣の感想

松之山中学校1年 志賀春香

私が広島へ行って思ったことは、一日一日が大変有意義だったということです。初めて、広島に行ったのでいろんな所に行きたくさんのことを学ぼうと頑張り、めいっぱい楽しもうと努力しました。

原爆の放射能を受けてしまった佐々木禎子さんが鶴をもっている像や、被害を受けた原爆ドームも見て

きました。原爆ドームは被害を受け、建物を残すか協議されましたが、結果そのまま、その場所に残すことになり、日本で数少ない世界遺産に登録されました。いつか本物の世界遺産を見てみたいという私の夢が一つかないました。ライトアップされたドームは日中とは違う迫力がありました。

60周年という節目の年に式典に参加できたことも、とても感動しました。この貴重な体験を忘れずに少し

でも多くの人に戦争の恐ろしさを伝えたいです。

広島に行き学んだこと

松之山中学校3年 小野塚直也

僕は、広島に行くにあたって、次のことについて学びたいと思い、テーマを二つ決めました。

一つは、原爆の被害の大きさです。これは資料館に行くときよくわかりました。原爆の落ちた写真や熱線で溶けた三輪車などが印象に残りました。熱線によるやけどなどの人への被害も印象に残っています。投下から60年経った今でも、病院に通う人も大勢いるそうです。

二つ目は原爆廃止についてです。これについては、原爆ドームをはじめ、広島にある数々の原爆にかかわる建物が、原爆の恐ろしさを多くの人に理解してもらい、廃止へつなげていこうとしているのだと思います。

願い

十日町中学校3年 上原さくら

私は、広島に行ってみて、二度とこんなことを起こしてはならない、と強く思いました。それは、平和記念資料館を見に行ったときのことでした。資料館には、被爆者の遺品や写真などがたくさん展示されていました。その中には、思わず目を覆い



広島市の平和祈念式典前で

たくなるようなものもありました。しかし、それは過去に起こった事実であって、絶対に目をそむけてはならないと思います。資料館を見て、私はとても大きな衝撃を受けました。それと同時に、もつと世界の人々にも、これを見て欲しいと思いました。世界には、たくさん核保有国があります。核をなくすためにも、世界中の人々がヒロシマについて知るべきだと思います。そして、一日でも早く、核兵器のない本当に平和な社会を実現してほしいです。これが、私の願いです。

広島で見てきたこと

十日町中学校3年 阿部宏紀

僕は、今回の広島派遣でいろいろな施設や、原爆ドームなどの被爆した建物を見てきました。その中でも一番印象に残っているのは、広島平和記念資料館です。そこには、広島のこと、原爆のことについての資料や、被爆した人たちの遺品、悲しみや恐怖が伝わってくるような写真などが展示されていました。僕は、最初何枚か写真を撮っていましたが、だんだん怖くなり、カメラのシャッターを切ることができなくなりました。また、僕が驚いたことは、この世に核兵器が多く存在し、さらにはまだ開発を進めている国があるとい

本当の平和

十日町中学校3年 村山翔子

私は今まで、今の世界は十分平和だと思っていました。戦争はないし、便利になったし、平穏な生活を送っていたからです。ですが、今回広島

うことです。それを考えると、とても怖かったです。

僕は、世界平和のために何ができるかわかりませんが、一日も早く世界中の人々が安心して生活できる核兵器や戦争のない平和な世界がくることを願っています。

に行ってみて、本当の平和はまだ手にいれていないと思いました。60年前の8月6日、広島に原爆が落とされ、何十万人もの人が亡くなりました。それから60年間多くの人が平和を訴えているにもかかわらず、核兵器保有国はまだたくさんあります。これっておかしいと思いませんか？あれほどの惨事を知っていながら、また繰り返そうというのでしょうか。核兵器で自国を守った先に平和はないと思います。

ヒロシマについて知らない人はまだたくさんいると思います。たくさんの方にヒロシマを学び、考え

見て、聞いて、話して、考える平和

十日町中学校3年 石原広識

今回のこの広島での体験は、忘れることのできない思い出となるだろう。どこに行っても新鮮でたくさんのことを学んでくれたからだ。

60年前に原爆が投下された広島、おおまかなことは教科書にも載っており、自分の中でもある程度の知識をもっていたつもりでした。しかし、さまざまな場所で話しを聞いてみると、そのたびに自分の知らないことや、思っていたことと違う話が出てきて、3日間本当にたくさん

ことを学べた。原爆の恐ろしさ、当時の大変さがしみじみと伝わってきて、あまりのショックに胸に穴が空いたみたいだった。でも、広島に住んでいる方々は、優しくいろいろな話しをしてくださった。辛い体験を直接話してくださる方もいた。広島に行ったことで大きく成長することができたと思う。灯ろう流しにも書いたが、人はそれぞれ違っていい。一つになれると僕は信じている。ぜひ平和について考えてみましょう。



十日町市から持参した折鶴を手に、「原爆の子」の像の前で

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

第44回衆議院議員総選挙は8月30日(火)に公示され、9月11日(日)に投票が行われます。これからの国の進路を決める大切な選挙です。棄権せず投票しましょう。



9月11日(日)
投票日

投票資格

- ①十日町市の選挙人名簿に登録されている人
- ②9月11日現在満20歳以上（昭和60年9月12日以前生まれ）の日本人
- ③平成17年5月29日以前から十日町市に住民登録している人

入場券

入場券は、はがきでお届けします。はがき下の角の両側をはがして、ミシン目で切り離し、投票の際にお持ちください。なくした場合は投票所で再発行します。

投票時間

投票開始は午前7時ですが、終了は投票所によって異なります。入場券に記載された投票時間・投票所を確認してから投票してください。

投票方法

- 小選挙区選挙
↓候補者に投票
- 比例代表選挙
↓政党に投票
- 国民審査
↓やめさせたい裁判官に×の投票

期日前投票・不在者投票

当日に投票できない人は、期日前投票または不在者投票ができます。
●日時 8月31日(水)～9月10日(土)の毎日、午前8時30分～午後8時
※入場券が届いている場合はお持ちください。印鑑は不要です。

期日前投票

投票用紙に記入し、投票箱に直接投票することが出来ます。宣誓書の提出が必要です。

地域	期日前投票所
十日町	十日町保健センター 1階
川西	川西地域活性化センター 4階
中里	中里総合センター 1階
松代	十日町市役所 松代支所 4階
松之山	十日町市役所 松之山支所

期日前投票場所＝不在者投票

仕事などで十日町市を離れている人、指定病院や老人ホームなどに入院・入所している人、選挙期日にならないと20歳に到達しない人、郵便などによる不在者投票の対象になっている人は、封入して署名をする不在者投票

在者投票となります。

郵便等投票による不在者投票

次のいずれかに該当する人は、郵便による不在者投票ができます。請求期限は、投票日の4日前（9月7日(水)）までです。ただし、事前に郵便投票等証明書の交付を受ける必要があります。

- ①身体障害者手帳または戦傷病者手帳に定められた障害が記載されている人
- ②介護保険の要介護度状態区分が要介護度5と記載されている人

※上肢または視覚に重度の障害がある人は、代理記載制度を利用することが出来ます

開票

- 日時 9月11日(日)午後9時15分～
- 会場 川西総合体育館
- ※開票状況は十日町市ホームページでも公表します

問合せ

選挙管理委員会（十日町保健センター1階） ☎757-3111（内線511） 各支所選挙管理委員会事務所

平成18年度 採用 十日町市職員募集

平成18年4月1日採用の十日町市職員（一般事務初級・看護師）を募集します。やる気ある皆さんをお待ちしています。

募集職種・人数

- ①一般事務初級…若干名
- ②看護師…1人

受験資格

- ①一般事務初級…昭和59年4月2日以降に生まれた人（採用日までに22歳に達しない人）で、学校教育法による高等学校卒業者または来春卒業見込者（短期大学・専門学校など上位の学校卒業者または来春卒業見込者含む）
- ②看護師…昭和45年4月2日以降に



生まれた人（採用日までに36歳に達しない人）で、看護師の資格取得者または来春取得見込者

試験方法

【第1次試験：筆記試験】

期日 10月16日(日)
会場 十日町保健センター
試験科目 ①教養試験、職場対人適応性検査、作文 ②看護師適性検査、職場対人適応性検査、作文

【第2次試験：面接試験】

期日 11月中旬（会場など詳細は1次試験合格者に直接通知）

申込み

土・日曜日、祝日を除く9月22日(木)までの午前8時30分～午後5時15分に、必要書類を総務課人事係に提出（持参する場合は本人以外でも可、郵送可※9月22日必着）

必要書類

【共通】
職員採用試験申込書（総務課人事

係に配置、ホームページ <http://www.city.tokamachi.nigata.jp> にも掲載、返信用切手（80円切手2枚）

【職種別】

- ①一般事務初級…最終卒業学校の成績証明書（来春卒業見込者は最近までのもの、1年制専門学校は高等学校のもの）、卒業証明書、来春卒業見込者は卒業見込証明書
- ②看護師…大学・短大・専門学校などの成績証明書（来春卒業見込者



は最近までのもの）、在学中の者は卒業見込証明書・看護師資格取得見込証明書、すでに卒業している者は卒業証明書・看護師資格証明書の写し

※申込書類は返却しません

給与（初任給）

- ①高校卒138,800円
- ②短大卒178,900円・短大3卒187,300円

※17年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合

問合せ

総務課人事係 ☎757-3111（内線212）

選管戦線異常なし！

ここは本庁選挙管理委員会事務局。言わずと知れた9月11日(日)投票の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の準備中です。おや、まだ投票が始まっていないのに投票箱を開いています。これは、事前に投票箱の確認をしているところ。きちんと組み立てられるか、投票所が合っているか、カギの有無と施錠できるかどうかなどを確認します。もちろん、中に何も入っていないことも。「すべて完了、異常ありません」。投票日、真っ先に投票所に行くと、自分の目で確認できますよ。

全国大会入賞おめでとう！



池田愛子選手



松井美咲選手

8月11日(木)～14日(日)に東京都国立競技場で行われた平成17年度全国高等学校定時制通信制陸上競技大会で、池田愛子選手(十日町高4年)が女子3,000mで見事2位、女子800mでも5位入賞を果たしました。3,000mでは4年連続4回目、800mは2回目の入賞です。また、7月31日(日)に東京武道館で行われた第5回全日本少年少女空手道選手権大会では、3年生女子形の部に出場した松井美咲選手(十日町小)がベスト8に勝ち上がり、敢闘賞に入賞しました。

たゆまぬ努力の成果が現れたお二人、全国大会での入賞、本当におめでとうございます。

頂点目指して夢舞台に挑め！ 8人が全国大会に出場

8月のスポーツ全国大会に市内から8人の小・中学生と高校生が出場(6大会・4種目)します。晴れ舞台での活躍が期待されます。出場大会と選手名・所属は次の通りです。※敬称略

●平成17年度全国高等学校総合体育大会▼体操競技(8月7日(日)～9日(火)千葉県千葉市)…佐藤将吾(分水高、松代中出身) ●第73回全国高等学校選手権水泳競技大会(8月17日(水)～20日(土)千葉県千葉市)…福島俊史(長岡大手高、南中出身)、樋口裕也(長岡大手高、下条中出身)、俵山百合子(八海高、南中出身) ●第32回全日本中学校陸上競技選手権大会(8月19日(土)～22日(月)岐阜県岐阜市)…小島亮(下条中) ●第9回日韓スポーツ交流事業青少年スポーツ交流▼バドミントン(8月16日(火)～23日(火)大韓民国済州道)…武田千尋(松代小) ●第21回全国小学生陸上競技交流大会(8月26日(金)～28日(日)東京都国立競技場)…佐藤里奈(中条小) ●第28回JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技会(8月25日(木)～30日(火)東京都江東区)…南雲瞬希(西小)

お盆の十日町を豪雨が襲う！ 松之山地域で大規模な 地すべり災害が発生



主な被害状況

8月12日～13日豪雨災害

通行止め(最大)

国道4か所、主要地方道2か所、一般県道2か所、市道20か所

8月15日～16日豪雨災害

住宅被害

全壊1棟、床上浸水2棟、床下浸水3棟

通行止め(最大)

国道12か所、主要地方道6か所、一般県道6か所、市道50か所

降り続いた大雨

8月12日(金)に降り始めた雨は、16日(火)まで降り続けました。この間、十日町地域には大雨警報や洪水警報が断続的に発令されました。松代観測所では、12日～16日の5日間で260・5ミリの降水量を観測。各地で災害が発生しました。

大規模地すべり発生

8月16日(火)、松之山地域の天水越地内、越道川右岸で地すべり(土量75,000m³)が発生。土砂が河川をせき止めました。これらの状況から市では、8・15豪雨災害対策本

お盆の十日町を豪雨が襲いました。特に松之山地域では天水越地内で大規模な地すべり災害が発生。避難指示・勧告を継続中(8月19日(金)現在)です。豪雨災害の被害状況などをお知らせします。

部を市役所本庁に設置、現地対策本部を旧松里保育園に設置(その後、松之山支所に移動)しました。

災害対策本部では、せき止められた土砂が決壊し、越道川下流域に被害が広がる恐れがあることから、6地区(天水越、天水島、古戸、坂下、松口、猪之名)の96世帯310人に避難勧告を発令。住民は松里小学校と安塚高校松之山分校に避難しました。その後、勧告は一部解除されたものの、一部は避難指示に変更されました。8月19日現在、天水越の2世帯6人に避難指示、天水越と天水島の34世帯114人に避難勧告が継続中です。

今後は

対策本部と現地対策本部では連日会議を開き対応にあたっています。今後は、十日町地域振興局や上越森林管理署と協力しながら、越道川の地すべり発生箇所下流に砂防堰堤の建設や崩落箇所上部の水抜きのためのパイプを設置して、越道川の河道の整備・確保を目指します。また、消防機関の協力を得て、24時間体制で現地の監視を続けていきます。

中越大震災復興祈念 十日町市防災シンポジウム

新潟県中越大震災に学ぶ

地域防災力を考える

新潟県中越大震災からまもなく1年を迎えます。復旧・復興が進む今、「自分の命は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」の観点から地域防災力を見直し、行政が行うこと、市民が実施しなければならないことなどを話し合うシンポジウムです。自主防災組織や避難所の世話などに携わった人に加え、専門家や市長とともに、十日町市のこれからの地域防災を考えます。

日 時 9月17日(土) 午後1時30分～4時
会 場 市民会館
内 容

基調講演

講師 澤田雅浩氏

(長岡造形大学講師、都市計画・都市防災専門) パネルディスカッション

コーディネーター

尾身誠司氏(NPOセーフティネットぼうさい代表理事)

パネリスト

細川顕司氏(財市民防災研究所事務局長兼調査研究部長)

丸山結香氏(7・13新潟豪雨災害・中越大震災検証委員会委員)

尾身 浩氏(鉢地区防災組合・消防団部長)

越村健市氏(市街地自主避難所世話人)

小島一夫氏(東下組小学校避難所世話人)

櫃間ヒサ氏(川西地区民生児童委員)

田口直人 十日町市長

アドバイザー 澤田雅浩氏

問合せ 震災復興室 ☎757-3111(内線171)

住宅に関する有利な制度をご利用ください

克雪住宅協調整備事業

◆補助の対象となる住宅

- ①融雪式または耐雪式住宅の新築・増改築・改良などを行うもの
- ②落雪式住宅または高床式住宅の新築・増改築・改良などを行うもの（松代・松之山地域に限る）
- ◆補助金上限 44万円※松代・松之山地域の落雪及び高床式住宅は33万円
- ◆申込み締切り 9月30日(金)※工事着手前に申請してください

被災者住宅復興資金利子補給制度

◆利子補給を受けることができる人

次の条件をすべて満たすもの

- ①市内で自ら居住するための住宅の建設・購入または補修するもの
- ②十日町市が発行する、震災による被災証明書を受けたもの
- ③金融機関または住宅金融公庫から復興資金の貸付を受けたもの

- ◆借入限度額 住宅の建設または購入1,100万円、住宅の補修590万円
- ◆利子補給率 年収800万円以下1.9%、年収800万円超1.0%
- ◆利子補給期間 借入の日から5年間
- ◆申込み期間 平成20年3月31日まで随時。ただし、借入の日から2か月以内（6月以前に借り入れた場合は、8月末まで）に申請をしてください。

雪国住まいづくり支援（補助）制度

◆補助を受けることができる人

震災により被災し、半壊以上の住宅の所有者で、市内に雪国特有の住宅様式により再建したもの

- ◆補助の対象となる住宅 融雪式・耐雪式または落雪式住宅で再建するもの
- ◆補助金上限 66万円
- ◆申込み期間 平成19年度まで随時

申込み・問合せ
建設課建築住宅係 ☎757-3111（内線252）

排水設備責任技術者試験・講習会（中越地区）

- ◆受験講習会
期日：11月7日(月) 会場：ハイブ長岡
- ◆試験
期日：11月20日(日) 会場：中越高等学校
- ◆申込み 受験講習会と受験の申込みは、申込用紙を9月5日(月)～16日(金)（土・日曜日を除く）の午前8時30分～午後5時15分に下水道課または各支所下水道担当課へ提出してください。

早期の接続をお願いします

下水道法では、「汲み取り便所は3年以内に水洗便所（公共下水道へ連結されたもの）へ改造すること」「公共下水道の使用が開始された場合は、排水区域内の土地の所有者、使用者は遅滞なくその土地の下水を公共下水道へ流入させるために排水設備を設置しなければならない」と明記されています。

市では、汲み取り便所と浄化槽のどちらを使用している人にも3年以内に下水道へ接続するようお願いしています。未接続の人の一日も早い下水道のご利用をお願いします。

下水道の日とは1961（昭和36）年、当時6%と著しく遅れていた日本の下水道の普及率を向上させようと始まりました。9月10日になったのは、下水道の大きな役割の一つである雨水排水を念頭に、台風シーズンである立春から数えて210日を過ぎた220日が適当であるとされたからです。

※十日町市は分流式下水道という処理方式のため、雨水は下水道へ流入していません。

第45回下水道の日——

十日町市下水道フェア

今年は十日町市環境フェアに併せて開催。下水道なんでも相談コーナーのほか、風船・わたあめの無料サービスや射的・輪投げなどのお楽しみコーナーを設けて、皆様のご来場をお待ちしています。

日 時：9月25日(日)
午前9時30分～午後3時

会 場：キナーレ

下水道 いつか私にもどる水 9月10日は「下水道の日」です

問合せ
下水道課
☎752-7441

ブナ

- 寒さに強く、当市の気候に合っている。
- 新緑をはじめ四季を通して美しく、市内には美人林、二六公園、当間山など多くのブナの名所があり、全国に知られている。
- 水源かん養としての役割や、ブナ林がはぐくむ動植物の自然のサイクルは環境保全の代名詞ともいわれ、地球規模の普遍性がある。
- 森林浴など、いやし場として市民が身近に親しめる。

ユリ

- ヤマユリは姿、香りとも素晴らしく、市内全域に自生している。乱獲から市民みんなで守りたい。
- 白い花が、雪のイメージと重なり、清らかな印象がある。
- 市内で生産しているカサブランカは品質日本一とも言われ、全国に向けた発信力がある。



市の木・市の花が決まりました 市の木はブナ・市の花はユリに

■選定委員会で決定

合併協定で、新市において新たに定めるとしていた「市の木」と「市の花」が決まりました。

7月いっぱい市の木・市の花の候補を募集していましたが、多くの市民の皆さんから11種類の木と26種類の花を推薦していただきました。

これをもとに、観光、農業、森林、植物、マスコミ、写真などの分野で活躍する人たちが構成する選定委員会において選定協議を行いました。その結果、植性や発信力、PR効果や市民

から親しまれているなどの理由から、市の木は「ブナ」、市の花は「ユリ」に決定しました。

（左欄参照）

なお、ユリに関しては、自生種としてのヤマユリと、市内で生産されているカサブランカを合わせて「ユリ」と表現することに決定しました。

ちなみに、市民の推薦数が最も多かった植物はブナとヤマユリでした。

市では、効果的なPR方法を検討し、全国に発信していきたいと考えていますが、市民の皆

さんからも、新十日町市のブナとユリを大いに活用、PRしていただきたいと思っています。

■抽選でギフト券プレゼント

推薦していただいた皆さんの中から抽選で、「花と緑のギフト券」をプレゼントします。発表は発送をもって代えさせていただきます。

※市の鳥については、市民の皆さんが市全域をよく知る期間を経てから折を見て選定します。

■問合せ 総合政策課行革協働係 ☎757-3111（内線232）

市長室でお待ちしています サタデー市長室 受付開始

市民と市長が直接対話することにより、市民の声を市政に生かすとともに相互に信頼関係を築くため、毎月第2・第4土曜日の午前中、市長室を市民に開放する「サタデー市長室」を始めます。

参加を希望する場合は、次により申込んでください。

- 実施日時 毎月第2・第4土曜日 9時～12時
- 実施場所 十日町市役所市長室
- 対象者 原則として市内に住所または勤務地・所在地がある個人及び団体（おおむね10人以内）

- 申込方法 ・氏名、年齢、住所、電話番号、市長と話し合いたい内容などを明記のうえ、電話・Fax・Eメール・郵送など適宜の方法で事前に申込んでください。
- ・受付は先着順（開催日の3日前締切り）
- 対談時間 1組1時間以内
- 出席者 市長／関係職員など
- その他 ・市長公務の都合や、やむをえない事情により実施できない場合があります。
- ・内容により、対談によらず電話対応や文書回答することがあります。

申込み・問合せ：〒948-8501 十日町市役所 総務課広報聴係 ☎757-3111（内線213） FAX 752-4635
Eメール：kouhou@city.tokamachi.niigata.jp

これからの地域づくりの要です！ 中里地域協議会発足



中里地域協議会メンバー ※敬称略
高橋訓彦（会長）、鈴木邦俊（副会長）、富井利明（幹事）、鈴木田加子（幹事）、柳良二、高野勝、桑原秀一、富井繁雄、南雲英秋、村山詔平、桑原清、井ノ川米、山田和幸、大島悦子、斎喜唯晴、井ノ川万樹、藤ノ木秀一、鈴木登、羽鳥敏之、斎喜盛隆、鈴木隆夫、峰尾二郎、鈴木隆、吉楽正巳…以上24人（公共の団体代表者21人、公募3人）



協議会長
高橋訓彦さん
(NPOはつち中里代表)

会長という大役を仰せつかり身の引き締まる思いだが、全力でやりたい。新市建設計画・総合計画などの審議と、地域振興基金の活用など中里地域の振興を委員や市民の皆さんと共に考えていきたい。個人的には地域づくりを担うNPO団体などもっとできてほしいし、そういった団体に支援もしたいですね。

合併後の地域発展を目指すために中里地域協議会が発足し、8月1日(月)に辞令交付式が行われました。今後は勉強会などを行いながら、中里地域にかかわる重要な事項を審議、住民の皆さんの意見を行政に反映させていきます。

ながさとつなぐ
通信

中里支所
☎763-3111

ひろがる交流の和

世田谷交流15周年

100もの露店が軒を連ねる世田谷区馬事公苑（上用賀）。お囃子の笛や太鼓が夏の暑さに熱気を加えます。毎年8月の第1土・日曜日に開催される「世田谷ふるさと区民まつり」（今年は8月6日、7日開催）は、2日間約40万人の人出でにぎわう区民による手づくりの祭りです。中でもひとときわ人気を呼ぶのは、約40の自治体が出店する「ふるさと物産展」。松代地域からも毎年、農家や特産品生産者が自慢の品々をそろえて参加しています。

特産品づくりがきっかけ

松代地域が物産展を通して世田谷区と交流を始めて今年で15年になります。平成2年に旧松代町内で組織された「松代おらまちふるさと会推進協議会」が特産品の開発と販路の安定・拡大を目指して、同祭への参加を企画しました。これに町内の農家や生産者団体の皆さんが賛同し、



イベントステージでは勇壮な犬伏松平太鼓を披露

買い物客でにぎわう松代ブース



直接消費者と言葉を交わしながら開発のヒントを探ってきました。そして現在、あんばや味噌、ワラ工芸など根強い特産品が生れています。そんなつながりを礎に現在、松代地域では芝峠温泉「雲海」が世田谷区の保養施設に指定されるなど、田舎体験やスキーツアーなどで年間を通して世田谷区から多くの人が訪れています。顔の見える交流は、人と人を結びつける絆になっています。

まつだい
ステーション

松代支所
☎597-2220

ぶらり松代 途中下車

ほくほく線まつだい駅から高柳方面へ車で10分、田野倉集落の入り口で愛嬌のある狐の石像が出迎えてくれます。民話「大谷地の三九郎狐（さんくろうぎつね）」の主役・三九郎は、地域のマスコットとして根強い人気で現在に姿を残します。

生活様式の変化や多様な娯楽の普及により、徐々に姿を消しつつある民話ですが、ここ田野倉集落では、「田野倉明日葉会（池田勝則代表）」がその継承と普及に力を注いでいます。メンバーは現在25人。

民話集やCDの制作、そして三九郎狐の看板設置などの活動を通して、民話を現代に語り継いでいます。

また、狐がとりもつ縁で、「狐の夜祭」を行う旧高柳町との交流もあり、地域ににぎわいを呼ぶ田野倉明日葉会が民話のバトンを次代につないでいます。



松代の自然

ホドイモ



「6月28日の豪雨の被害で、田んぼに流れ込んだ土砂を除けていたら変な芋が出てきた」と芋島と芋島の石田ミヨさん

内容からしてマメ科のホドイモ？と見当が付いたので、実物確認に見せてもらいにうかがいました。そのジャガイモに似た大きな塊は、やはりホドイモでした。私も若いころに、義父が崩土から発見したという持ち帰ったのを見たことがありました。煮てもなかなか軟らかくならず、とても美味とは言えないものでした。蔓は細く目立たないし数も少ないで、あまり知られていません。同種のものでは、カルシウム分が豊富なアメリカホドイモが栽培されていて、特産品にしているところもあります。（文と写真 高橋八十八）

中里まちづくり講座が始まりました

合併後の中里の地域づくりを地域の皆さんで考える「まちづくり講座」が始まりました。これまでに講演会2回と地元学ワークショップを開催し、多くの中里地域の皆さんが参加しました。



人の「それはそうやんだー」という解説で、たくさんの地元資源を掘り起すことができました。

地元学ワークショップに参加して

南雲洋吉さん（高道山地区程島）
地域であがめられていた神様を中心に調査した。自然の災害をそのまますけざるを得ない昔と違うため、祭りごとの意味が薄くなってきたのを感じた。今回の発見を地域の若い人たちにも知ってもらえれば。

第3回目「地元学ワークショップ」

参加者…41人
コーディネーター…ローカルジャンクション21

第2回目「地域おこし講演会」

講師…甲斐良治氏
（増刊現代農業主幹）

第1回目「地域おこし講演会」

講師…新田直人氏
（農林水産省大臣官房情報課情報分析室所属）

第4回目は…

日時…9月15日(木)午後7時
会場…中里総合センター
講師…結城登美雄氏
（民族研究家）
問合せ…地域振興課自治振興係



狂言を心ゆくまで堪能

8月13日(土)、野村万作さん・萬斎さんなどによる「真夏の笑いの祭典・薪のある狂言」が松之山体育館で開催されました。松之山地域で恒例となったこの狂言は、例年、山の上の能楽堂で開催されています。今年も数日前から実行委員会のメンバーなどが準備を進めてきましたが、前日からの大雨の影響でやむなく室内での公演となりました。9回目を迎えた今回は、万作さん演じる「佐渡狐」と萬斎さん演じる「千鳥」の2演目が行われました。「真夏の笑いの祭典」の名のとおり、演者の絶妙な仕草や掛け合いに会場からは笑い声が上がっていました。市内外から訪れた約600人の観客は、お盆の一日、狂言界の至宝の演技を堪能していました。

tokamachi topics



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

早稲田で学ぶ、科学のふしぎ

実験を通して科学に興味を持ってもらおうと、早稲田大学理工学部が校内に子どもたちを招いて行う実験教室ユニラブ(UNIVERSITY LABORATORY)が8月2日(火)に開催されました。教室には、全国から約1,000人の小・中学生が訪れ、松代地域では同大学との交流を足がかりに平成11年より参加しています。今年も3小学校の5年生30人が科学や物理、工作などに参加しました。太陽電池でつくるICエコラジオの組み立てに参加した秋山晋也さん(松代小)は「銅線をまいて作ったスピーカーから音が出たときはうれしかった。ラジオの仕組みがわかった」と目を輝かせていました。



8月6日(土)、第51回原水爆禁止松代町市民大会(原水爆禁止松代町協賛会主催)がキナーレで開催されました。広島、長崎に原爆が投下されて60年。大会では、富井清孝協議会長が、原爆の悲劇を繰り返さぬよう、風化させることのないように伝え続けていくことが大事であると語りました。そして、原爆が投下された午前8時15分、1分間の黙とう。会場のテレビに映される広島市長の平和宣言を聞いた後、全員で「原爆ゆるすまじ」を斉唱し、平和への誓いを新たにしました。

8月6日を忘れない

第11回

十日町石彫シンポジウム



きのも こうじ
木裳耕二
「BACK STAGE #5」
第四銀行十日町支店前
(本町3丁目)

でこぼこさらさらつるつる…いろんな質感を楽しんでください。埼玉と十日町で9週間精魂を傾けました。皆さんに出会えて僕は幸せです！



7月29日(金)から十日町市総合体育館北側広場で制作が行われていた第11回石彫シンポジウムは、8月21日(日)に作品が完成、除幕式が行われました。今年の参加作家は4人で、作品は本町2丁目・3丁目、高田町1丁目にそれぞれ設置されました。

しばた まさのり
柴田正徳
「Boy and Cat」

樋口邸前(高田町1丁目)

猫と子どもの「のんびりほんわか」した雰囲気を作り出しました。かわいがってください。皆さんと過ごせて楽しく短い3週間でした。



なか ね えいじ
中根栄二
「地人」
(有)こんぜん前
(高田町1丁目)

地元の石を使い、地元のおいしいごはんとお酒、そして地元の皆さんとふれあいながら作りました。「家族の絆」「和」「輪」などを感じてもらえればうれしいです。



やすだ あきなが
安田明長
「Silent Language」

北越銀行十日町支店前
(本町2丁目)

題名からイメージしないで、何も考えずに見た印象を大事にしてください。スリムに見える鏡として使ってもいいですよ。



都会っ子、大自然にふれる

第8回宝木塚・十日町子ども会交流会が8月6日(土)・7日(日)に行われました。葛飾区の人々が戦時中、当地域に疎開したことが縁で始まったこの交流。今回は宝木塚から48人、十日町から28人の子どもが参加しました。初日はアトが点在する松代城山でのスタンプリリーや花火大会を行い、松代青少年研修センター松和荘に宿泊。翌日は「森の学校」キヨロ口隣のバードピア須山で自然観察会とネイチャーゲームをして楽しみました。別際には、来夏の再会を誓い合いました。



救急車と応急手当講習資器材を寄贈いただく

十日町地域消防本部では8月4日(木)、日本赤十字社新潟県支部及び同十日町市地区により、救急車1台を寄贈いただきました。新しい救急車は車内が広く、傷病者搬送中の動揺を防ぐ防振ベットや傷病者の状態を観察するモニター装置など最新の救命救急資器材を多く装備しています。車両はすでに松之山分遣所に配置され、運用されています。また、8月12日(金)には、十日町ロータリークラブ(阿部武市会長・会員29人)から創立50周年記念事業として応急手当講習資器材を寄贈いただきました。いただいたのは、突然の心肺停止者に対する自動体外式除細動器(AED)の講習資器材です。消防本部では今後、これらの資器材を利用して、地域内で講習会を開催していきます。

わたしの主張2005

8月11日(木)、中学生が日々思っていることを発表する「わたしの主張2005 50日町・中魚沼地区大会」が市民会館で行われました。今年から松代・松之山の2校が加わり、郡市内12校の代表が思いを述べました。最優秀賞には大平健弘さん(津南中3年)の「発明の先に輝く僕の夢」が、優秀賞には宮嶋葵さん(水沢中3年)の「ありがと」と小島亮さん(下条中3年)の「僕の故郷」が選ばれました。大平さんは9月17日(土)に新潟市で行われる県大会に出場します。



左から小島さん、大平さん、宮嶋さん

太鼓の鼓動が妻有の杜に広がる

保育園児や小学生の太鼓グループが競演する妻有・太鼓フェスタが8月7日(日)、妻有神社(川治中町)の「ステージ妻有の杜」で開催されました。フェスタは一昨年、第2回大地の芸術祭の作品として完成したステージの活用を図ろうとスタート。今回は市内の1保育園・5小学校をはじめ津南町や長野県栄村の太鼓グループも参加し、力強い演奏を披露しました。また、中越大震災で大きな被害を受けた川口町からも、川口・田麦山・泉水の3小学校が合同で取り組む川口あおり太鼓が特別出演し、復興をアピールしていました。市内外の太鼓グループが一堂に会したこの日、妻有神社ではお昼から夕方まで勢いのある太鼓の音が響き渡っていました。

tokamachi topics

tokamachi topics

夏だ！雪まつりだ！

お盆の8月15日(月)、大巖寺高原(松之山)で、恒例となった第19回元祖真夏の雪まつりが開催されました。明け方降った雨も上がり、会場となった雪広場には、地元の住民や、帰省客・観光客など約1,000人が訪れにぎわいました。

雪で作った特設ステージの上で、参加者は全員裸足になって、パン食い競争・ビール早飲み競争・綱引き大会などに参加。真夏とはいえ、本当の雪の上の競技に、足の冷たさに悲鳴をあげながらも、豪華賞品を目当てに熱戦を繰り広げました。主催者は、「もっと広報をして、市内全域から客を集めたい」と来年の開催に向けて抱負を話していました。



釜本サッカースクール

メキシコ五輪のサッカーで得点王に輝いた釜本邦茂氏によるサッカースクールが8月9日(火)はクロアチアピッチ、10日(水)は総合体育館で開催されました。震災の復興事業の一環として、県サッカー協会主催で行われた今回のスクールでは、2日間で約240人の小・中学生が講習を受けました。釜本氏は練習で一つひとつの基本を自ら反復しながら、丁寧に指導。往年のスター選手のキックに、子どもたちは「ボールがすっこく曲がった」と歓声をあげていました。

「国重文星名家」の大ケヤキ切られる

保存修理中の国指定重要文化財星名家住宅(上野)の、中庭にあるケヤキ2本のうち1本が伐採されました。

樹齢約400年、樹高23m、胸高周囲5.5mのこのケヤキは、天保6年(1835)の上野大火で星名家が全焼した際にも生き残った巨樹で、星名家のシンボルとして成長してきました。しかし、今年の豪雪で大枝が何本も幹元から折れ、樹勢を回復することができないと診断されたことから、8月11日(木)、12日(金)の2日間をかけて伐採されました。

15代当主の星名四郎さん(79歳)は、「残念だども、これも寿命そ」と言いながら、じっと作業を見つめていました。

残されたもう1本は樹勢も盛んで、これからも星名家を、そして地域を見守り続けてくれるでしょう。



サバイバルに挑戦！

8月5日(金)〜8日(月)にかけて、無印良品津南キャンプ場をベースに、「サバイバルキャンプ2005」が行われました。中里地域と津南町から参加した31人の小・中学生を8人の高校生ボランティアがサポートし、現地調達した山菜や「ジマス」を自分たちで調理して食べました。激しい雷雨や突風といった自然の脅威も体験しましたが、カヤック講習や登山などで自然を満喫し、最終日には、キャンプ場から津南駅まで約10キロの道のりを元気に歩いて帰ってきました。





大学を卒業して4月から介護員として働いています。大学2年のときに母方の祖父が脳梗塞で倒れ、軽い半身不随になってしまいました。昨日まで元気だった祖父が突然不自由な体になった姿を見たときが、この仕事に進むきっかけになったような気がします。

仕事に就いて、先輩から一から十まで教えてもらいました。何も分らない状態だったのに、びつくりすることだらけでした。介助するときの力の入れ加減が意外と難しいんです。コツをつかむまでが大変でした。現場の実務3年で、介護福祉士受験資格がもらえます。今の目標は、3年後に介護福祉士の資格を取ること。

ときめき ネットワーク ③

樋口 亮さん
1983年生まれ
あかね園勤務

前回の金子歩美さんからバトンタッチ

お年寄りが住みやすい町に…

趣味は小学校から続けている野球です。地元のチームに入ってます。この間ナイターリーグで優勝したんですよ。勤務が不規則なので、練習や試合に出られないことがあって残念です。

4年ぶりに田舎に帰って、変わらぬ風景や町並みに、やっぱりいい町だなあと改めて思いました。強いて言えば、ちよつと暇つぶしができるような娯楽施設があるといいなあ。こういう仕事をしているためか、お年寄りが住みやすい町になつてほしいと思います。自分もいつか行く道だから、かな。



浦田地区 (旧松之山町)

- ・藤原
- ・曾根
- ・新田
- ・上之山
- ・湯之島
- ・中立山
- ・田立
- ・月池
- ・坂中
- ・豊田
- ・北浦
- ・西之前

デパートに山菜や野菜を定期的に出荷することやグリーンツーリズム事業などの取り組みも行われています。これらの活動が評価され、平成11年には県農村アメニティコンクールで最優秀賞を受賞しました。

湯之島には古い歴史をもつ鉱泉があります。これを利用した湯田温泉が平成元年にオープンし、体験ツアーとともに地区観光の拠点となっています。

また、高齢者の生きがい発掘促進事業として整備され、浦田地区活性化委員会が中心となり運営している「そば処



ほほえみ」があります。地元のそば粉を使ったそばは人気があり、その味を求めて遠くから多くの人々が訪れます。

旧松之山町の南西部に位置し、南は長野県栄村、西は上田市大島区に接しています。県境の深坂峠を源とする渋海川は南から北へ流れ、その流れに沿って藤原、曾根、新田、湯之島など12集落から成り立っています。昭和30年までは浦田村でしたが、松之山村との二村合併により松之山村となり、33年の町制施行で松之山町となりました。

浦田地区は、特に地域おこし活動に積極的に取り組んでいる地区で、昭和62年から続いている『越後松之山豪雪塾』はその代表的なイベントです。都会の人は農家に民泊し、賽の神や屋根の雪おろし、雪中やぶこぎき、田舎重箱パーティーなどを体験します。豪雪を逆手に取ったユニークなイベント内容は雪国の厳しさと楽しさを味わうもので、地区住民にとって大切な都市との交流事業となっています。

また、都会の児童・生徒を受け入れることで地域の活性化を図ろうと、昭和61年に「浦田地区山村留学誘致促進委員会」を発足させ、「長期山村留学事業」が始まりました。さらに、東京の

おーい！音 ②

「牛池」の巻

(笹之沢)



白な小鳥が飛んできて、美しい声でさえずり始めました。その声は高く澄んでいて、まるで金の鈴でも振っているかのようでした。

娘は、機糸が切れるのも忘れてうつとりと聴きほれました。小鳥が飛び去ってハッと気がつきましたが、機にはもう取り返しつかないキズがついていました。ほぐして織り直そうとしたが、糸がもつれてどうしようもありません。

バサは烈火のごとく怒りました。「このウスラアマ！よくも大事な反物をキズモノにしてくんなな！」。今度気をつけるつけ、かんべんして。「うんにゃ、んなみての役立たずにはまんま食わせらんね！」。娘は何日も何も食わずに過ぎしました。

月の明るい晩、娘は家の外で月を見上げていました。すると後から、「モーシモーシ」と声がします。振り返りまし



たが人の姿はありません。また呼ぶ声がしてよく見ると、あの牛でした。

「なしてそっけにせつながつてらんだい？」と牛が聞くので、娘はいきさつを話しました。すると牛は、「おれがいどこへ連れてつてやるぜ」と娘を背中に乗せ、山の中の小さな池のところへやってきました。池はさざ波一つなく澄み切っていました。「いっとき目しくつてねかの」と言いながら牛は静かに池の中に入っていました。

こうして、娘は牛に連れられて池の底の竜宮に行ったまま、帰ってきませんでした。以来この池は「牛池」と呼ばれるようになりました。

牛池は、今でも月の明るい晩に、池の底からトンカラリ、トンカラリと娘の機を織る音が聞こえてくるそうです。

ななむ、やなむ

その2



助役 大島貞二

火垂るの墓

先日妻が、テレビで放送していた映画「火垂るの墓」を録画しながら観ていました。もう何回も観た映画なのに録画までして？と思っていると、お盆に帰ってくる外孫に見せるというのです。

「火垂るの墓」を知っている人は多いと思いますが、第二次世界大戦で父が出征した後、空襲で母を亡くした幼い兄と妹が大人たちから離れて生き、そして死んでいくという物語です。

終戦の年に生まれた私には、戦争という実体験がありません。しかし、「火垂るの墓」に出てくる戦争と食糧難は、歴史で学

び、親や兄姉から幾度となく聞かされ、幼いころの食糧事情の思い出などから、実体験に近い感覚があります。

ですから、全身包帯で巻かれひん死の母と会った子どもの気持ち。戦時下で人間性の欠如した大人たちから、子どもの権利である慈しみを受けることのできない子どもの気持ち。戦争に勝って帰るはずの父が帰らないことを知った子どもの気持ち。すべて自分の経験のように胸に響きます。でも、孫にはどうでしょうか？

私は子どものとき、「原爆の子」という映画を見ましたが、物語が記録映画かさえ覚えていません。ただ、原爆によるケロイドを負った大勢の人が登場したことはだけは、はっきりと覚えていました。

小学2年生と幼稚園児がこんな見るとなると思いましたが、お盆で帰ってきた2人の孫は、録画した「火垂るの墓」を一生懸命見ていました。成人して覚えていたのは、兄と妹を慈しむように蚊帳の中を飛び交う螢でしようか？頭から足の先まで包帯に巻かれた兄と妹の母の姿でしようか？



お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111



9月のなかよしランド

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。●日時Ⅱ6日(火)・13日(火) (和田先生)・20日(火)・27日(火)午前10時〜11時●会場Ⅱ市民体育館●申込み・問合せⅡ中央公民館(☎757-5011)

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。●日時Ⅱ9月8日(木)午前10時〜11時●会場Ⅱ情報館●対象Ⅱ乳幼児と保護者●問合せⅡ情報館(☎750-5100)

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。●日時Ⅱ9月

17日(土)午後3時〜4時●会場Ⅱ情報館●問合せⅡ情報館(☎750-5100)

すくすく教室

〜簡単離乳食と育児〜

赤ちゃんがかわ力をつける食べさせ方や簡単離乳食講習、個別相談です。●日時Ⅱ9月8日(木)午前10時〜11時●会場Ⅱ十日町保健センター●問合せⅡ健康支援課母子保健係(内線121)

ドーム中里き☆ららら

プラネタリウム定期投影

秋の夜長、虫の音を聞きながら澄んだ空気の中で星空を眺めてみませんか。●日時Ⅱ毎週日曜日午前11時〜11時45分●会場Ⅱドーム中里き☆ららら(ユ一モール2階)●入場料Ⅱ大人200円、中学生以下100円●ミュージック・プラネタリウムⅡ9月25日(日)午後7時30分●問合せⅡ中里公民館(☎763-2493)

キナーレ明石の湯

けんこつ体操教室

転倒予防や寝たきり予防に、筋肉、骨、脳を刺激し体を鍛える運動です。温泉に入りながら健康を目指しましょう。●日時Ⅱ

Ⅱ9月8日〜12月15日の毎週末曜日午後2時〜3時※11月3日除く、全14回シリーズ●会場Ⅱキナーレ明石の湯●参加費Ⅱ500円(70歳以上の人は400円)※明石の湯入館料含む●申込み・問合せⅡキナーレ(☎752-0117)

ストップ・ザ・アレチ

ウリ作戦2005

妻有大橋右岸の「水辺の楽校つまりつ子ひろば」。市民の憩いの場として、小・中学生の総合学習の場として幅広く利用されています。しかし、信濃川流域には外来植物「アレチウリ」が繁茂し、ひろば内に生育する植物への影響が懸念され、利用が妨げられる恐れがあります。今年も駆除作業にぜひご協力ください。●日時Ⅱ9月4日(日)午前6時30分〜8時●会場Ⅱ妻有大橋高水敷(水防公園駐車場集合)●申込み・問合せⅡ水辺の楽校活用協議会事務局(克雪維持課内、内線274)

糖尿病予防ワークシヨップ

元気いきいきライフ

応援のつどい

肥満や高脂血症、糖尿病など生活習慣病が気になる人のため

バスで送迎、雨天時は環境学習会のみ実施●申込み・問合せⅡ市民生活課生活環境係(内線157)

息らくらく教室

息切れやせき、たんで困っている人のための呼吸教室です。今年度は、これまで参加したこのない人が対象です。●日時Ⅱ9月30日(金)午後1時〜4時、10月13日(木)午後1時〜4時、10月20日(木)午前10時〜午後2時30分※3回コース●会場Ⅱなごみの家●内容Ⅱ肺機能検査、医師による肺の病気の講話、理学療法士による呼吸法の講話と実習、管理栄養士による食事の講話、呼吸教室修了者の話、参加者同士の座談会と昼食会、保健師の生活指導・相談など●申込み・問合せⅡ9月16日(金)までに、十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎757-2400)

地震時の原発を

考える講演会

もし大地震が発生したら、原子力発電所はどんな被害を受けるのでしょうか。地震列島日本の原発についての講演会です。●日時Ⅱ9月7日(水)午後6時30分〜●会場Ⅱ情報館●入場料Ⅱ

消防車両展示コーナー、消防士体験コーナー、ちびっ子救助隊コーナー、フリーマーケットなど●問合せⅡ十日町地域消防本部予防課(☎757-1557)

県立中等教育学校説明会

県教育委員会では、来年度、津南町に開校を予定している県立中等教育学校の説明会を開催します。●日時と会場Ⅱ9月13日(火)午後7時〜9時・クロス10、17日(土)午後7時〜9時・津南町文化センター●参加費Ⅱ無料●内容Ⅱ教育理念、教育課程の特色、選抜方法など●問合せⅡ県立中等教育学校開設準備室(県立津南高校内☎765-2315)

親子自然教室

国立公園内で川に住む生物を体験学習する南魚沼保健所主催の自然教室です。親子で参加しませんか。●日時Ⅱ9月17日(土)午前7時30分(市役所前集合)〜午後3時●会場Ⅱ山鳥原公園(湯沢町)●内容Ⅱ午前・水生生物の体験学習、午後・公園散策●参加費Ⅱ無料●定員Ⅱ先着40人●持ち物Ⅱ昼食、水筒、雨具、長靴またはサンダル●その他Ⅱ参加賞あり、市のマイク口

イベントごみダイエ

ット作戦学習会

楽しいイベントのあとの無惨なごみ。ダイエット作戦はいかに?●日時Ⅱ9月13日(火)午後7時〜●会場Ⅱ情報館●参加費Ⅱ無料●講師Ⅱ環境カウンセラ―・橘由紀夫さん●問合せⅡNPOなかまたち・星野(☎757-6464)

第23回かがやくコモ通り

おかめ市

楽しい催し物や各種発表会が行われます。フリーマーケット出展者も募集中です。●日時Ⅱ9月10日(土)午後9時〜5時●会場Ⅱコモ通り歩行者天国●申込み・問合せⅡ青山商店・鈴木(☎752-2191)

中越大地震 復興・まち

づくり市民交流会

震災時、全国から駆け付けていただいた多くのボランティアの皆さんに、復興しつつあるまちや元気な市民の姿を見ていただき、感謝の気持ちを伝え、交

環境講演会

江戸時代のリサイクル再現

～リサイクルの天才! 塩原多助の着眼～

江戸時代、丁稚奉公から紀伊国屋と並ぶ豪商となった塩原多助の立身出世の一代記。世界有数の都市だった江戸の知恵を通して、リサイクルやものを大切にすることをうたいあげ



た講演です。塩原多助の丹誠の精神にぜひふれてください。

日時 9月9日(金) 午後7時〜
会場 情報館
入場料 無料
講師 女流講師 田辺鶴英さん

問合せ 市民生活課生活環境係 (内線157)

第15回新潟県パターゴルフチャンピオン大会

●日時Ⅱ9月11日(日)午前7時30分〜●会場Ⅱナカゴグリーンパーク●定員Ⅱ先着100人●参加費Ⅱ2,500円(昼食・プレー代含む)●申込み・問合せⅡ9月4日(日)までに、参加費を添えて申込書をサンパレスナカゴ(☎768-4419)

第16回消防ひろば

●日時Ⅱ9月11日(日)午前11時〜午後3時●会場Ⅱミオンなかさと駐車場(雨天時は中里体育館)●内容Ⅱ中里保育園園児や消防救助隊によるアトラクション、

IHクッキングヒーター体験料理教室

●会場Ⅱ東北電力榑十日町営業所●参加費Ⅱ500円●定員Ⅱ各回12人(申込多数の場合抽選)●申込み・問合せⅡ東北電力榑十日町営業所(☎757-1987)

第8回心をつなぐ

絵てがみ展

●期間Ⅱ9月1日(木)〜30日(金)●会場Ⅱ十日町駅地下道ギャラリー●問合せⅡ桑原昭夫(☎757-5373)

心なごむ布人形

上田やい子作品展

●日時Ⅱ9月6日(火)〜11日(日)午前10時〜午後5時※最終日は4時●会場Ⅱ情報館●問合せⅡ上田やい子(☎757-9171)

クロアチアのガラス絵

とグラフィックの世界

クロアチアを代表する画家、イワン・ラツコビッチ・クロアチアのガラス絵と水彩画約20点を展示します。●日時Ⅱ9月19日(月)までの午前9時〜午後5時●会場Ⅱなじよもん(津南町)●問合せⅡなじよもん(☎765-5511)

教育助手募集

市教育委員会では、中越震災被災者の緊急かつ臨時的な雇用及び就業機会を創出するため



「雇用促進対策事業（被災地域緊急雇用創出）」により小・中学校で学級担任を補助する教育助手を募集します。●募集人数4人●応募資格①市内に住所があり、被災（罹災）証明書有する人※教員免許の有無は問わない②現在失業中で、10月から18年2月まで勤務可能な人※最大18年9月まで延長する場合あり●勤務場所市内の小学校または中学校●勤務時間週5日・一日8時間●給与日給6、780円●選考日時9月20日(火)午後1時30分●会場中央公民館●選考方法面接●申込み・問合せ9月16日(金)まで（郵送の場合必着）に、履歴書を学校教育課（内線311）に提出

ほくほく線元氣まつりinまつだい
秋の宴
ボランティア募集

ほくほく線沿線を中心とした約20チームのよさこいの演舞と地域の特産品のそばを楽しむ新しいまつりです。当日のボランティアスタッフを募集しています。●日時10月16日(日)午前8時～午後5時30分※昼食付き●会場ほくほく線まつだい駅・松代

国民年金の現況届は
すみやかに

納金930円、そのほかの前納金4%の割引●問合せ新潟社会保険事務局六日町事務所 ☎025-770-2211

国民年金の現況届は、受給者が引き続き年金を受ける権利があるかどうかを毎年確認するための届です。1年以上継続して年金を受給している人に年1回、誕生月の初旬に社会保険業務センターから現況届のはがきを送付されます。必要事項を記入し、切手をはって投かんしてください。提出が遅れたり忘れたりすると、年金の支払いが一時的に停止されるので、早めに提出をお願いします。●問合せ新潟社会保険事務局六日町事務所 ☎025-770-2211

GUIDE 税

わたしの税どこでだれかを支える
8月の納税・納付

8月は市・県民税第2期、国民健康保険税第5期及び介護保険料第5期の納付月です。期限内に納めましょう。●問合せ

本町通り●対象高校生以上の健康な人●活動内容よさこいチームの受付・招集・誘導、給水所の運営、会場・駐車場の整理●申込み・問合せ9月22日(木)までに、松代公民館 ☎597-2301

GUIDE 福祉 健保 福保

9月の心の健康相談

日時①6日(火)午後2時～4時②13日(火)午後2時～4時●会場①松之山保健センター②十日町保健センター●医師山田山下 医師（中条第二病院）●申込み・問合せ健康支援課成人保健係（内線126）または十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2400

GUIDE 年金

国民年金保険料の納付は「口座振替」で

国民年金保険料の納付を口座振替にすると、金融機関や郵便局などで一度手続きするだけで毎月自動的に引き落とされ、納

GUIDE 環境

石綿を取扱う作業などに従事していた人は

健康診断を受けましょう

石綿の被害を受けている可能性があります。医療機関に相談し、胸部レントゲン検査など健康診断を受診してください。その際、医師に自分が過去、石綿に関係する作業を行っていたことを伝えてください。

タバコを控えましょう

発がんリスクを高めることになるので、タバコは吸わないようにしてください。石綿の被害を受けた人が喫煙した場合、肺がんで死亡するリスクが50倍以上になると言われています。

健康管理手帳制度や

労災補償制度があります

健康診断の結果、一定の症状がある場合などは、申請により健康管理手帳の交付を受け、無料で定期的に健康診断を受けることができます。また、石綿肺がん、中皮腫などを発症した場合、石綿の被害を受けたことが原因と認められれば、労災補

むし歯のないよい歯の子			
本庁で7月の3歳児健診を受けた子27人		住所	保護者
南雲	柊	(関根1)	章司
佐藤	貴也	(漆島)	昌利
牧野	哲太	(本町1上)	豊
富井	太	(馬場4)	忠和
村山	花	(高山3)	聡
小林	あき	(田川町3)	要祐
池田	美	(焼野)	友幸
小杉	勝	(南新田町2)	勝実
上村	美奈	(田川町1)	由利子
山田	良	(下条中央通り)	進吾
藤ノ木	明哉	(稲荷町西)	明
丸山	遥南	(南新田町3)	鋭治
藤木	速世	(中条上町)	浩人
宮澤	大斗	(田川町1)	治
中村	優衣	(美雪町3)	藤人
岡村	佳音	(本町7-2)	一彦
中町	優真	(貝ノ川)	康広
西野	朋香	(田川町2)	弘幸

松代支所で7月の3歳児健診を受けた子5人			
よい歯の子		住所	保護者
佐藤	菜月	(松代)	康之
山本	琴葉	(松代)	恭央
小島	あゆみ	(犬伏)	保男

戦没者などのご遺族の皆さんへ

戦没者などのご遺族に対して第8回特別弔慰金が支給されます。

支給対象者

- ・前回（第6回または7回）受給されていた人
- ・前回受給された人が4月1日現在で亡くなっていた場合、戦没者などの死亡当時のご遺族のうち次の先順位者
- ・恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金などを受けていた人が4月1日現在で亡くなっていた場合、戦没者などの死亡当時のご遺族のうち次の先順位者

特別弔慰金の支給順位

①4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人 ②戦没者などの子 ③戦没者などと生計関係を有していた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹（戦没者などと生計関係を有していなかった人や4月1日現在婚姻により姓が変わっている人、遺族以外の人と養子縁組をしている人は除く） ④③から除かれた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹 ⑤①～④以外の三親等内の親族（戦没者の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた人に限る）

支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債

請求期間 平成20年3月31日まで

請求窓口 福祉課援護係（内線131）または各支所健康福祉課

償を受けることができます。●問合せ十日町労働基準監督署 ☎752-2079

GUIDE その他

9月の休館日

- 中央公民館 毎週月曜日
- 博物館 5日(月)・12日(月)・20日(火)・26日(月)
- 情報館 5日(月)・12日(月)・20日(火)・26日(月)・30日(金)
- 総合体育館 毎週火曜日
- 川西総合体育館 27日(火)
- 松代総合体育館 毎週月曜日

松之山温泉街一斉休業

8月30日(火)・31日(水)の2日間、松之山温泉街が一斉に休業となります。※鷹の湯も休業となります。●問合せ松之山支所地域振興課商工観光係 ☎596-3134

障害者110番
巡回専門相談会

生活、福祉、金銭などに関する相談や法律的な相談・助言を行います。●日時9月21日(水)午後1時～3時●会場十日町保健センター●相談を受ける人

9月の交通安全キャンペーン

秋の全国交通安全運動

期 間 9月21日(水)～30日(金)

スローガン

夕暮れに キラリと光る 反射材



運動の重点

- ・高年齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時の、歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ・シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

7月の交通事故発生状況 ()内は1月からの累計

年	発生件数	死者数	負傷者数
17年	27 (173)	3 (4)	31 (226)
16年	25 (157)	0 (5)	37 (201)

司法書士と社会福祉士
による相続・遺言・福祉
無料相談会

高年齢者や知的・精神・身体障害者の相続、介護、福祉、介護保健などに関する問題解決のために、司法書士や社会福祉士がアドバイスします。●日時9月17日(土)午前10時～午後4時●会場長岡会場・長岡市立劇場 ☎0258-33-9700※

全血献血

●期日9月25日(日)●会場と受付時間クロス10午前9時30分～正午、リオン・ドール午後2時～4時●問合せ健康支援課地域医療係（内線127）

GUIDE 9月の献血

当日のみ）、上越会場・上越市公民館 ☎025-526-3081※当日のみ●その他面談による相談は事前予約が必要、電話による相談は予約不要●相談料無料●申込み・問合せリリーガルサポートにいがた ☎025-228-1727

●休日救急医			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
4 日(日)	たかき医院	土市 5	758-2361
11 日(日)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
	上村病院	田中	763-2111
18 日(日)	本町クリニック	本町 3	750-1160
	津南病院	津南町	765-3161
19 日(祝)	小林内科医院	中町	752-7155
23 日(祝)	せき整形外科	四日町 2	750-1155
25 日(日)	石川医院	津南町	766-2061
	中条病院	北原	757-3018

●乳幼児健診 ※在住する本庁または各支所の会場で受けてください

◎持ち物…母子手帳・問診票、着替えやおむつなど必要なもの、目と耳のアンケート（3歳児健診）
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎十日町・川西会場ででの1歳6か月児以降の健診は歯科健診があります。歯みがきをしてきてください。

十日町 会場：十日町保健センター			
事業名	期 日	受付時間	対 象 児
3歳児健診	15 日(木)	午後1時～1時30分	14年 3月 生まれの幼児
1歳6か月児健診	21 日(木)	午後1時～1時30分	16年 3月 生まれの幼児
4か月児健診	28 日(木)	午後1時～1時30分	17年 5月 生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	14 日(木)	午前9時～9時30分	15年2月・3月 生まれの幼児
10か月児身体測定	28 日(木)	午前9時15分～10時	16年11月 生まれの乳児

川西 会場：川西保健センター			
事業名	期 日	受付時間	対 象 児
4か月児健診	5 日(月)	午後1時～1時20分	17年 4月・5月 生まれの乳児

乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ				
十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(代表) ☎597-2220	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169

▼原水爆禁止大会取材して驚いたのですが、8月6日、9日、15日という日がどんな日であるか分からない子どもが増えているそうです。8月6日は広島、9日は長崎の原爆の日。15日は終戦記念日ですが、日本史において忘れてはならないとても重要な日です。▼しかし、仕方のない話なのかもしれません。同じように、10月23日がなんの日であるかと聞いたとき、今はすぐに中越大地震が起こった日だと分かっています。ですが、どんな記憶も月日がたてば確実に薄れていくもの。現代の情報過多の社会の中で何もしなければ、原爆の悲劇も1年前の震災も、情報の海に沈んでしまう気がします。震災も原爆も忘れずに伝え続ける努力をしないといけません。



▼国重要文化財星名家の中庭にある大ケヤキが寿命を迎えました。(p18)▼今から170年前のちよつとくころ、不発の花火が原因で上野は大火になりました。当時の村の8割を超える54戸が一夜のうちに焼失し、星名家も野原の中に含まれていました。一面焼け野原の中に、大やけどを負いながらも立ち続けていたのがこのケヤキでした。焼け出された人たちは、この木を見て絶望の淵から立ち上がり、復興への気力を奮い立たせたことでしょう。以来、毎夜火の用心の夜回りが160年にわたって続けられ、花火は今も禁止です。ケヤキは大火の生き証人としてみんなの意識を風化させないできました。▼残ったもう一本の大ケヤキを、災害・復興のシンボルとして守り続けていきたいですね。



おちんだね

●国保診療所 9月の臨時休診	
医療機関名	休 診 日
川西診療所	9月20日(火)午前・22日(木)午前
倉俣診療所	9月21日(水)午前・22日(木)午後
松之山診療所	9月2日(金)午後・5日(月)終日・20日(火)午後・21日(水)午後



●乳幼児予防接種

予防接種は、住んでいる本庁または各支所内の会場で受けることが基本ですが、別の支所でも接種できます。ただし、ほかの支所で接種する場合は、接種を受けようとする支所へ前日までに必ず連絡してください。
BCGは対象期間が短いので、早めに接種しましょう。
注意事項
・「予防接種と子どもの健康」を必ず読んできてください。
・受付時間を厳守してください。遅れると接種できないことがあります。
・ほかの予防接種との接種間隔に注意してください。
・対象年齢を過ぎると医療機関での任意接種（自己費用負担）になります。
持参するもの
・母子健康手帳（忘れると接種できません）
・予診票
・体温計

BCG 対象者…接種日現在生後3か月～6か月未満

川西支所 健康福祉課	
期 日	7 日(木)
受付時間	午後1時15分～2時
会 場	川西福祉センター
※10月のBCGは、11日(火)松之山診療所、14日(金)十日町保健センターで実施します	

ポリオ 対象者…接種日現在生後3か月～7歳6か月未満

中里支所 健康福祉課	
期 日	28 日(木)
受付時間	午後1時30分～2時
会 場	中里総合センター
松代支所・松之山支所 ※合同実施 松代支所健康福祉課	
期 日	28 日(木)
受付時間	午後1時～1時30分
会 場	松代総合センター

●健康相談 保健師による相談

期 日	会 場	受付時間
5 日(月)・26 日(月)	十日町保健センター	午前9時～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時～11時30分
13 日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～4時
	川治地区公民館	午前9時～11時30分
15 日(木)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	吉田山谷集会所	午後1時30分～4時
	羽根川荘	午前9時～11時30分
	水沢地区公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
16 日(金)	中条地区公民館	午前9時～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～4時
	下条地区公民館	午前9時～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～4時
20 日(火)	川西保健センター	午前9時～午後4時30分
26 日(月)	松代支所	午前9時～11時
	松之山支所	午前8時30分～午後5時
27 日(火)	中里総合センター	午前9時～11時
※健康手帳のある人はご持参ください。		

三種混合 対象者…接種日現在で生後6か月～7歳6か月未満

十日町本庁 健康支援課		
地 区	2 回目	3 回目
中条・吉田・下条	9月8日(木)	9月29日(木)
川治・六箇・水沢	9月9日(金)	9月30日(金)
十 日 町	9月13日(火)	10月4日(火)
会場…十日町保健センター 受付時間…午後1時30分～2時15分		
川西支所 健康福祉課		
会 場	2 回目	3 回目 受付時間
上野地区コミュニティセンター	9月12日(月)	10月3日(月) 午後1時45分
川西福祉センター	9月14日(水)	10月5日(木) ～2時30分

麻しん・風しん

対象者…10月1日現在生後1歳～接種日現在7歳6か月未満

十日町本庁・川西支所	
接種日	麻しん…10月～11月、風しん…11月～12月の指定日
申込み	9月1日(木)～14日(水)の平日 ※母子健康手帳を持参し、本庁（健康福祉課）または川西支所（健康福祉課）へ。電話での受付は行いません。

中里支所・松代支所・松之山支所

対象者…接種日現在で生後1か月～7歳6か月未満
①～③に限り、随時予防接種の申込みができます。接種を受けたい人は直接医療機関に予約をしてください。

支所管内	予 約 先
① 中 里	上 村 病 院 ☎763-2111
② 松 代	松 代 病 院 ☎597-2100
③ 松之山	松 之 山 診 療 所 ☎596-2240

※①～③以外は、支所への申込みが必要です。実施方法は、十日町本庁・川西支所管内と同様です。

予防接種法施行令の改正により、来年4月から麻しん・風しんの予防接種の対象年齢（第1期は1歳～2歳未満）などが変更されます。未接種の人は、必ず接種をしてください。また、中学3年生で実施していた日本脳炎第3期は7月29日に廃止されました。

●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時00分～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日 午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日
▽松之山支所 6 日(火) ▽松代支所 2 日(金)
▽中里支所 16 日(金) ▽川西支所 27 日(火)

となかまち 神楽マツプ。 イチオシ

神々を神座に迎え、そこで行われる神事芸能、それが神楽です。かつては日本全国どこでも行われていましたが、その多くは時代とともに姿を消してしまいました。しかし市内には、地域や集落などで保存会を結成し伝承している神楽がいくつもあります。今回はそんな神楽を紹介します。



野口神楽

明治20年ころ、金六芝居一座が旅興行に訪れた際、大雪に見舞われ20日間逗留(とうりゅう)のはめとなり、そのお礼として村の若者たちに幾多の所作を教えたのが始まり。現在は、保存会によって神楽(獅子舞・剣の舞)と踊り(壁塗りおけさ)が伝承されています。

- ▼上演期日：8月最終日曜日
- ▼上演会場：野口諏訪神社
- ▼伝承者：野口芸能保存会
- ▼問合せ：川西観光協会 ☎768-4951



赤倉神楽

明和7年(1770)の古文書に興行の記録が残る赤倉神楽。二人立ちの獅子によって演じられる獅子舞いが中心で、演目には神事芸としての神座4座と余興芸的な神座2座があります。幕間には一種の息抜きとして端踊りが演じられます。

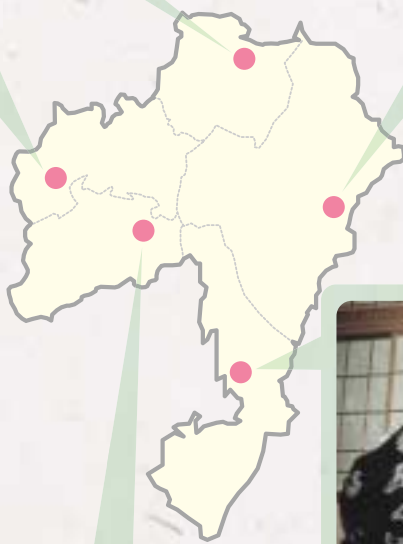
- ▼上演期日：9月3日(土) (9月第1土曜日)
- ▼上演会場：十日町赤倉 ▼伝承者：赤倉神楽保存会
- ▼問合せ：十日町観光協会 ☎757-3345



室野神楽

もっぱら家屋の新築などのめでたい折に舞われていたもので、現在では伝統芸能として地区の秋祭りなどで披露されている室野神楽。室野神楽保存会により継承されていて、地区の子どもたちに受け継がれています。

- ▼上演期日：9月3日(土)
- ▼上演会場：奴奈川小学校
- ▼伝承者：室野神楽保存会
- ▼問合せ：まつだい観光協会 ☎597-3000



田代神楽

およそ140～150年前に頸城方面から移入したものと云われる田代神楽。氏神様の祭礼などに演じられ、観る人・演じる人がともに楽しみに過ごしたと言われてます。

- ▼伝承者：田代神楽保存会
- ▼問合せ：なかさと清津観光協会 ☎763-3168



藤倉神楽(露払い)
神社の参道を鈴と御幣(ごへい)を手
に獅子(しし)が四方を祓(はら)ういながら上
り、天狗(てんぐ)が鳥居(とりゐ)に張られた
注連縄(しめなわ)を刀で切り払い、
そして奉納する藤倉神楽。神楽は地
味ですが、清めと祓いの古式を今も
伝えています。

- ▼上演期日：9月10日(土)
- ▼上演会場：十二神社
- ▼伝承者：藤日(とうか)会
- ▼問合せ：松之山観光協会 ☎59663011